



## 探究科の2年次生を対象とした、台湾海外研修を実施しました。

探究科

12月8日(月)から12日(金)まで、探究科の2年次生が台湾を訪問しました。昨年度までは、シンガポールやマレーシアで海外研修を行っていましたが、今年から訪問先を台湾に変更しました。

生徒は、8日(月)の早朝、学校からバスに乗り込んで福岡空港に向かいました。福岡空港では、搭乗手続きや出国審査の後、午前11時に出発したチャイナエアラインに搭乗しました。飛行機では、時差を修正するため時計の時刻を1時間戻したり、機内食を楽しんだりしながら台湾に向かいました。台湾の桃園国際空港に到着後、さっそく入国審査を受けました。その後、空港から桃園駅に移動し台湾高速鐵路が運営する鉄道に乗り込みました。日本では、この鉄道を台湾新幹線と呼んでおり、およそ1時間半で台南駅に着くことができました。台南市に到着後、オランダ人が有事の際の防衛拠点として建設した赤坂楼やかつて日本の百貨店として開店した林百貨などを見学しました。



国立臺南第二高級中學を訪問する探究科の2年次生

9日(火)は、国立臺南第二高級中學を訪問しました。高級中學は3年制で、日本の高等学校にあたる年齢の生徒が学びます。高級中學の生徒との交流会では、本校生徒が英語で学校を紹介するためのプレゼンテーションを行うとともに、グループに分かれて高級中學の生徒が校舎を案内してくれました。その他にも、授業を受講したり昼食を取ったりしたのち、台湾新幹線で台北駅に移動しました。

10日(水)は、宋・元・明・清の4つの王朝の宝物を収蔵した国立故宮博物院等を訪れ、台湾の歴史に触れることができました。その後、訪れた十分ではランタンに願いを書いて大空に飛ばす体験をするとともに、山の斜面に建てられた古民家が続く九份老街を観光し、映画の舞台として取り上げられたノスタルジックな景色を楽しむことができました。



山の斜面に建物が続く九份老街

11日(木)は、いよいよ台北市内での班別研修です。研修班に分かれて、台湾の大学生の案内により、7時間にわたって自主研修することができました。さらに、夜は台湾でも最大規模のナイトマーケットである士林夜市でB級グルメを楽しみました。



中正紀念堂で記念撮影

12日(金)には、中華民国の初代総統である蒋介石を顕彰した中正紀念堂などを訪問したのち、午前11時に桃園国際空港に移動しました。そして、午後2時過ぎに出発したチャイナエアラインに搭乗し、福岡空港を経由して、下関に戻りました。そして、下関には、午後8時前に到着しましたが、すでに辺りは暗くなっていました。

校外研修中の5日間は、生活環境や文化の違いに戸惑う場面もありましたが、言葉が通じない不便さを感じつつも、多くの人々と交流し、視野の広がりを感じることができました。多様性をしっかり受け止め、この経験を将来の活動に役立ててください。

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。

## 探究科3年次の公民1班が、はばたけ未来の吉岡彌生賞で「優秀賞」を受賞！

探究科

表に示した探究科3年次の11班が、昨年度の発展探究の授業で取り組んだ課題研究の成果を第10回はばたけ未来の吉岡彌生賞に出品し、公民1班が優秀賞(2位相当)を受賞しました。東京女子医科大学等が主催する、はばたけ未来の吉岡彌生賞は、日本の女性医師育成の礎を築かれた吉岡彌生先生の功績を称えるためにつくられたもので、医療・看護、健康・福祉、理科、環境等に関わる研究論文等を出品することができます。吉岡先生は、日本医科大学の前身である済生學舎で医学を学ばれましたが、明治33年に済生學舎が女子学生を受け入れなくなったことをきっかけに、東京女子医科大学の前身である東京女医学校を設立されました。

優秀賞を受賞した公民1班は、近年様々な場所で繁殖が問題となっている、つる科の植物である葛(くず)を、グリーンカーテンとして利用する方法を研究したものです。葛がグリーンカーテンとして成長することを確かめるため、野生の葛を採取してプランターで育てる実験を行うとともに、グリーンカーテンとして使用したとき、電力をどの程度削減できるのか確かめる実験などを行いました。その結果、グリーンカーテンの多くが、地面から上に向かって成長する植物を使用するため、低層階のグリーンカーテンとして利用されているのに対して、葛は上から地面に向かって成長することもできるため、高層階から下に垂らしてグリーンカーテンをつくることができると考察しました。また、室温を下げる効果もあることから、電力の削減につながることもわかりました。

3年次生のみなさんが課題解決力の向上を目指して取り組んできた活動も、これで区切りをつけ、これからは大学進学を目指して努力することとなります。そして、大学に進学した後は、さらにこの力を高めていくことが望まれます。身に付けてきた力を生かして、これからも主体的に課題解決に挑戦し続けてください。

第10回はばたけ未来の吉岡彌生賞に出品した研究班と研究テーマ

研究班	研究テーマ	結果
公民1	くずがくずくで冷やしてみた～葛を利用したグリーンカーテンの作製～	優秀賞
公民2	Let's fly!～緊急着水時の車椅子利用者向け救命胴衣を作る～	
数学1	階段とエレベーターの利便性の比較	
数学2	暗記における匂いが与える効果	
物理	水中における物体の振り子運動 ～潮流発電の未来を探る～	
化学	ダイラタンシー流体と擬塑性流体の混合流体の特性について	
生物1	アリどうしが仲良くなるのはアリえるか?!	
生物2	在来種の名メクジと外来種の名メクジの相違点について	
保健体育1	高校生におけるパーソナルスペースについて	
保健体育2	人間が色彩から受ける影響	
家庭	ベジタブルでサステナブル ～野菜に含まれる界面活性剤及び酵素を利用した食器用洗剤について～	



優秀賞を受賞した公民1班の生徒



第10回はばたけ未来の吉岡彌生賞に出品した探究科の3年次生

## 第25回日本情報オリンピックの二次予選に、4人の生徒が挑戦しました。

普通科

探究科

第25回日本情報オリンピックの二次予選に、一次予選を通過した4人の生徒が挑戦しました。12月7日(日)に開催された二次予選には、普通科の2年次生が1人、探究科の2年次生が1人、文理探究科の1年次生が2人参加しました。一次予選に続き、二次予選もオンラインで開催され、参加した生徒は出題された6つの問題に挑戦しました。残念ながら、セミファイナルステージに進むことはできませんでしたが、参加した4人の生徒は、JOI予選Bランクをいただくことができました。



オンラインで行われた二次予選に挑戦する生徒

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。